

いちにのさん滋賀・長浜へバスツアー 80名が参加し、7名が新規加入!! ...南地区

6月7日(日) 南地区は恒例のバスツアーを行いました。今回は、近年「まちづくり」で脚光を浴びている滋賀県・長浜に行きました。当初はバス1台の予定でしたが、早々に予約が埋まる、うれしい悲鳴!! あわててもう1台バスを増やし、80名が参加しました。

今回のバスツアーは、組合員さんが、まだ組合員になっていただいていない友人を誘っての申し込みが多く、12名が参加。当日加入をよびかけて、7名の方が加入されました。また、新班も昼食時など、グループの中心の方に声をかけて、2つの新班づくりができました。

車中では、西本理事に長浜についてレクチャーをしていただきました。(インターチェンジでバス2台のはしご)

話の中で、「渡り鳥」のはなしになり、そのビデオを西本理事が持っているの、関心のある方は声をかけてと話す早速、翌日に班会を予定していた、西支部アトリエ班から声がかかり、ビデオ鑑賞班会を開くことになりました。新しい仲間が増え、新班ができ、班会開催も決まるなど、楽しい取り組みで成果もバッチリ!!「バスツアーって本当にいいですねえ」



恒例 ほたる班会...河北支部千手班



6/9河北支部千手班はつどいの家千手川に夕方集合し、まずは健康チェック。ほたるを見に行くまでの時間は、自分たちで血圧測定の実習をしました。19時半過ぎ、日が暮れてきたので、つどいの家から上流へ100

メートルほど上ったところの小さな橋の上にさしかかると、ほたるがちらほら飛び出してきました。しばらくするとあちらこちらで飛びかい、付近は幻想的な風景になりました。「今年は去年より多く飛んでいるね」などと言いながら、今宵のひとときを班で楽しみました。



核兵器廃絶をめざす署名運動をスタートしよう



平和学習会に60名...医療生協・平和社保委員会主催

6/11(木)東地区多目的ホールで「核兵器廃絶をめざす署名運動をスタートしよう」の学習・スタート集会を開催しました。組合員・職員60名が参加しました。最初、長野県松本市の松代大本営・無言館の見学を通じ平和の大切さを五感をとおして学び、各地の憲法を守るとりくみや反核平和活動を交流し、学び合う集会(5/22~23)に参加した2名の青年職員の報告。沖縄・辺野古沿岸基地建設反対運動 第17次支援連帯行動(4/10~12)に参加した青年職員2名から報告されました。どちらの報告の中で、平和活動に積極的に参加し、社会を変える一員になりたいとの決意も語られました。



講演する古田院長

つづいて学習会は「核兵器をなくそう」というテーマで、古田生協病院長から、核兵器廃絶に向けた運動の歴史や現状、核廃絶の新たな動きなどが紹介され、2010年のNPT再検討会議に向けて核廃絶のための運動を大きく広げようとの訴えがされました。平和・社保委員会からは、来年4月までに1万筆の署名を集めること。当面、原水禁世界大会など平和の取り組み、平和募金、署名5000筆などをすすめる提案がされました。



平和交流会や辺野古支援連帯行動を報告する青年職員

ウォーキング+お風呂+食事でお風呂誕生...打田支部

5/31 ビックリ班から分家して、「ウダコスメ班」が誕生しました。「ウダコスメ」とは、班長さんが化粧品店を営業されていて、苗字と化粧品をひっつけて「ウダコスメ班」と命名しました。今回は、和歌山市内をウォーキング+お風呂+食事の班会。介護保険の話やこれからの日本の社会保障について話しました。年間3回の班会ガンバローと話し合っています。

